
PCB特措法の所有・保管に係る届出情報の分析

令和6年7月22日



廃棄物規制課/PCB廃棄物処理推進室

(1) 目的

低濃度PCB含有機器の過去4年度分のPCB特措法の届出状況を業種別に分類し、届出年度別・業種別・機器別の届出数等を整理する。また、変圧器及びコンデンサー（3 kg以上）の保管届出情報から使用年数を算出する。

(2) 方法

①令和元(2019)年度から令和4(2022)年度の届出情報から「低濃度」の電気機器を保管及び所有として届出した事業所を日本標準産業分類の中分類99種に分類し、届出事業所数及び機器別※の届出数量を集計

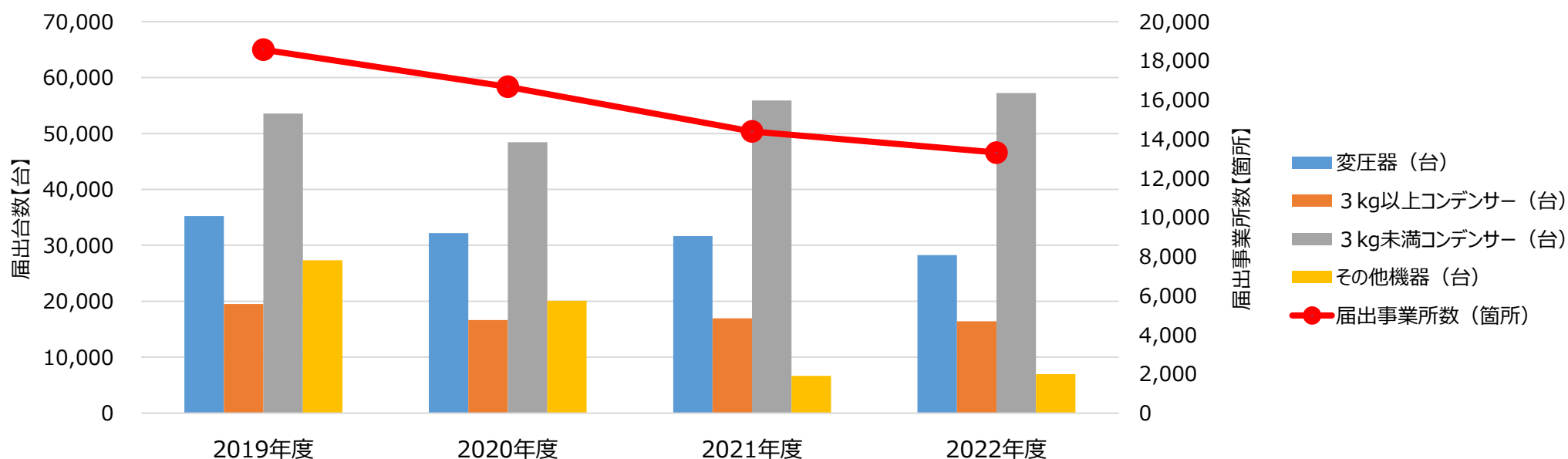
※変圧器、3kg以上コンデンサー、3kg未満コンデンサー、その他機器、ただし柱上変圧器や分割機器は除く。

②届出事業所数及び届出数量の推移を業種別に集計

③保管届出情報に機器の製造年と保管開始年の記載があるデータから使用年数を算出（令和3年度のデータを使用）

低濃度PCB含有機器の届出状況（保管台数）

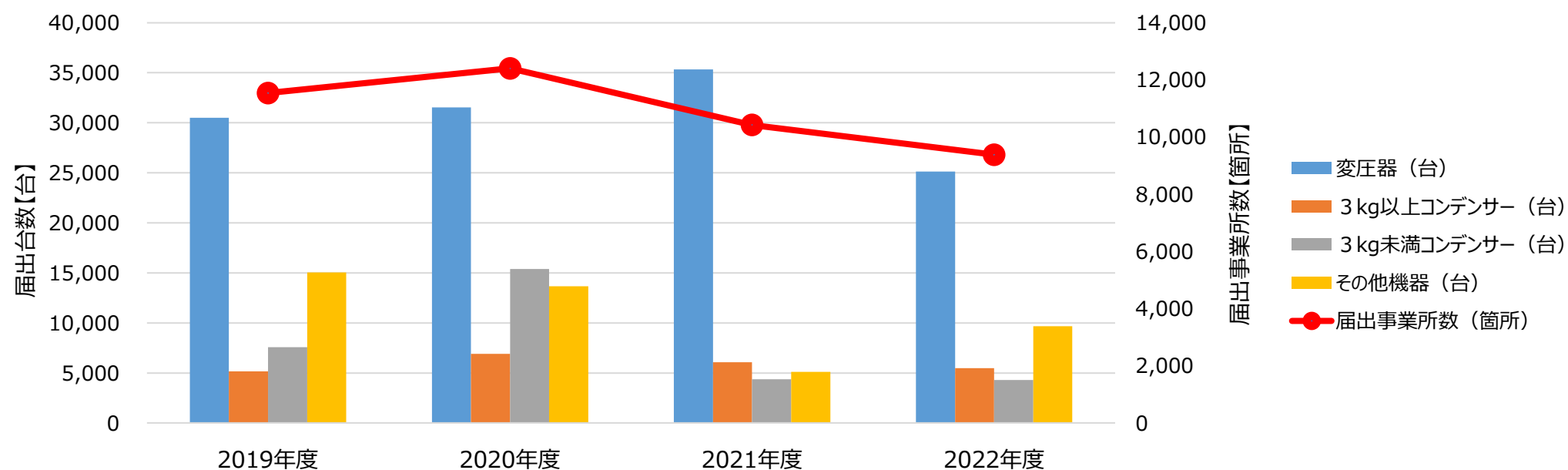
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
変圧器（台）	35,214	32,205	31,667	28,274
3kg以上コンデンサー（台）	19,530	16,648	16,947	16,407
3kg未満コンデンサー（台）	53,563	48,427	55,908	57,244
その他機器（台）	27,345	20,106	6,678	6,990
届出事業所数（箇所）	18,567	16,678	14,393	13,311



- ◆ 変圧器の届出台数は減少傾向、コンデンサー（3kg以上、3kg未満）はほぼ横ばい
- ◆ 届出事業所数は減少傾向

低濃度PCB含有機器の届出状況（所有台数）

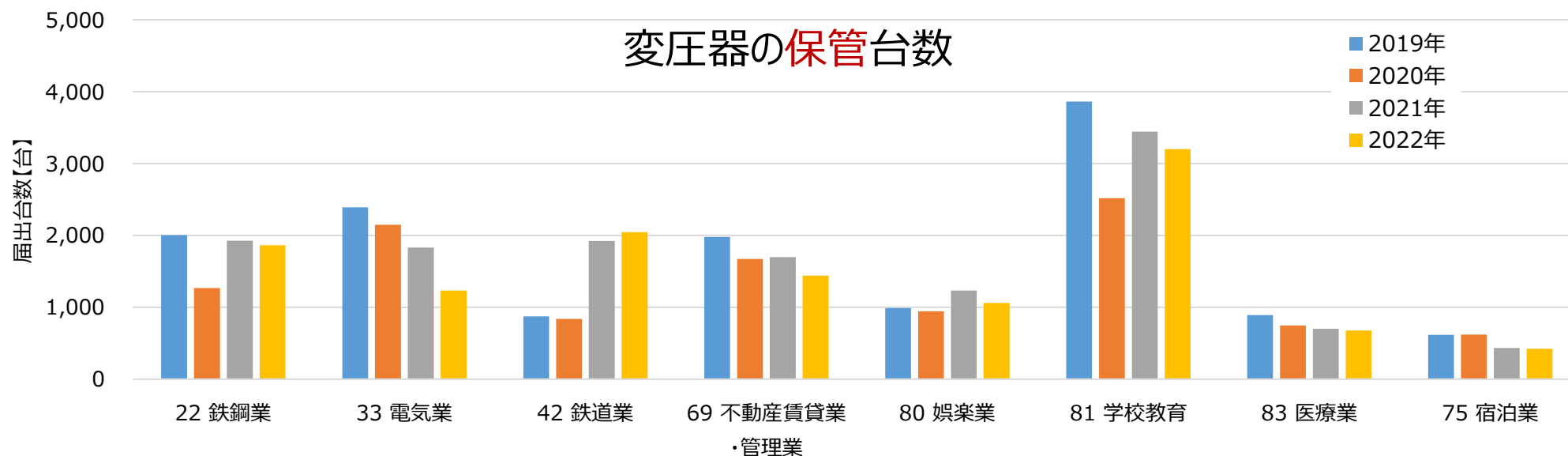
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
変圧器（台）	30,488	31,523	35,339	25,120
3kg以上コンデンサー（台）	5,149	6,922	6,081	5,479
3kg未満コンデンサー（台）	7,567	15,390	4,376	4,293
その他機器（台）	15,048	13,654	5,119	9,673
届出事業所数（箇所）	11,540	12,400	10,422	9,382



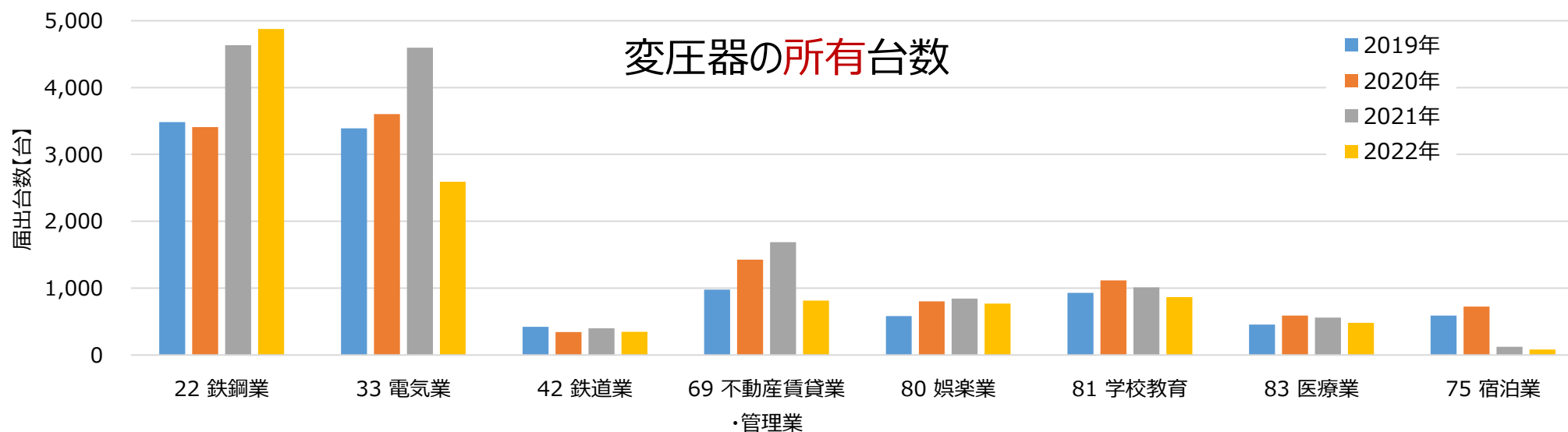
- ◆ 変圧器の届出台数は2021年度まで増加し2022年度に減少、他は横ばいか減少傾向
- ◆ 届出事業所数は2020年度以降減少傾向

主な業種の変圧器の保管及び所有届出台数の年度別推移

変圧器の保管台数



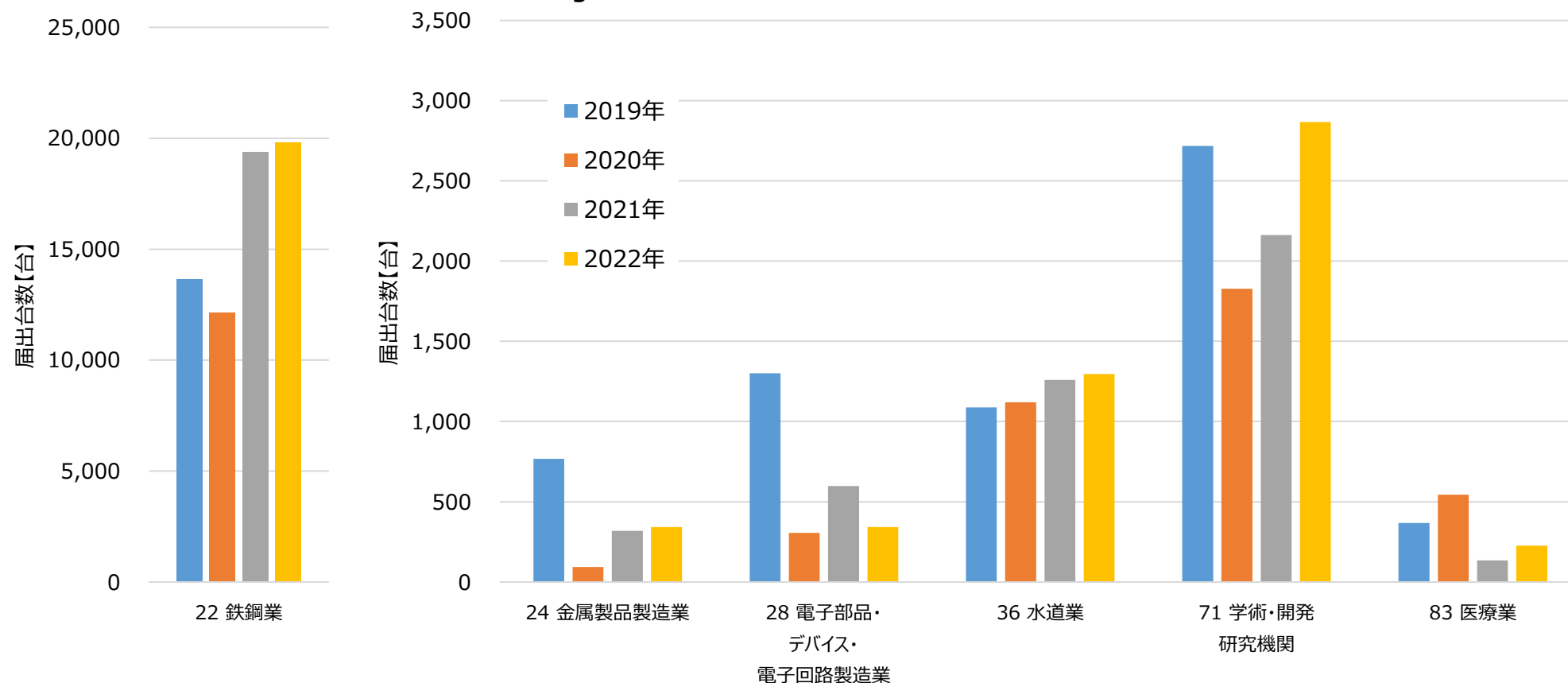
変圧器の所有台数



- ◆ 鉄鋼業及び電気業は所有の届出台数（使用中）が多く、保管の届出台数は少ない
- ◆ 鉄道業、不動産賃貸業、学校教育は保管の届出台数が多く、所有の届出台数は少ない

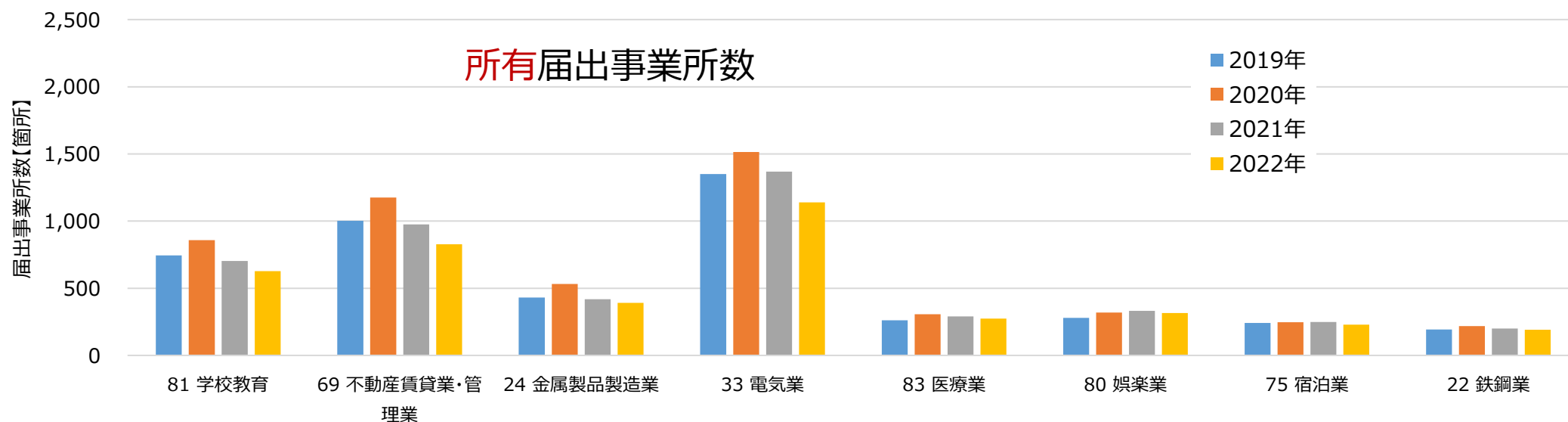
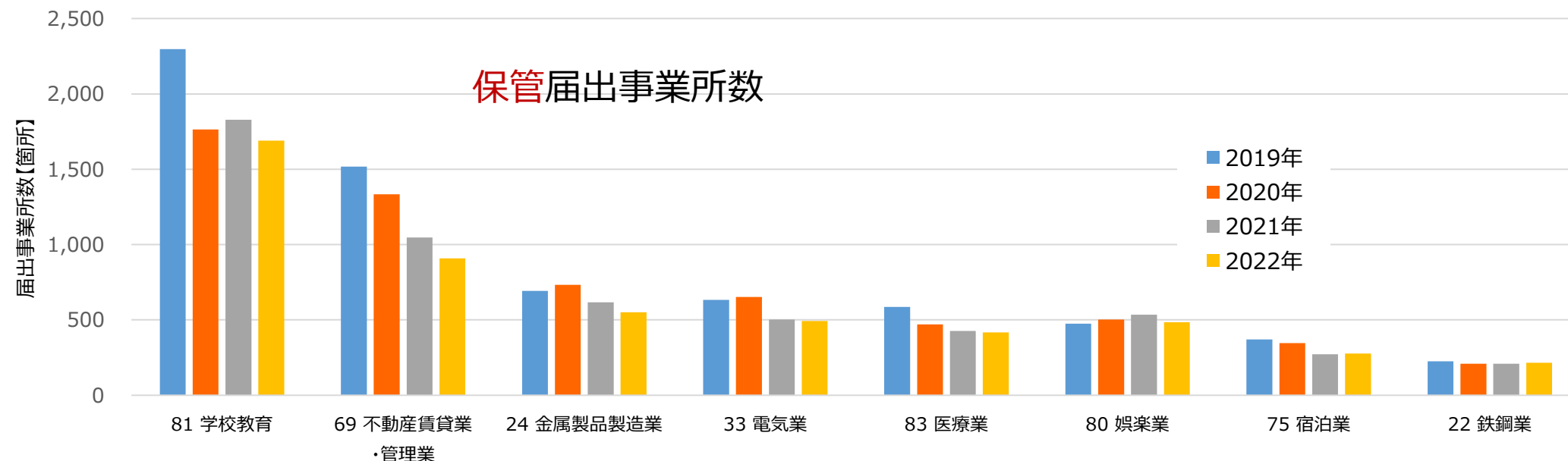
主な業種の 3 kg未満コンデンサーの保管届出台数の年度別推移

3kg 未満コンデンサーの保管届出台数



- ◆ 非自家用電気工作物に相当する 3 kg 未満コンデンサーを所有する可能性が高い 6 業種の保管の届出台数の年度別推移を整理。届出台数は鉄鋼業が他業種よりも一桁多い。
- ◆ 2019年度の届出台数が多い業種もあるが、全体に届出台数が増加傾向

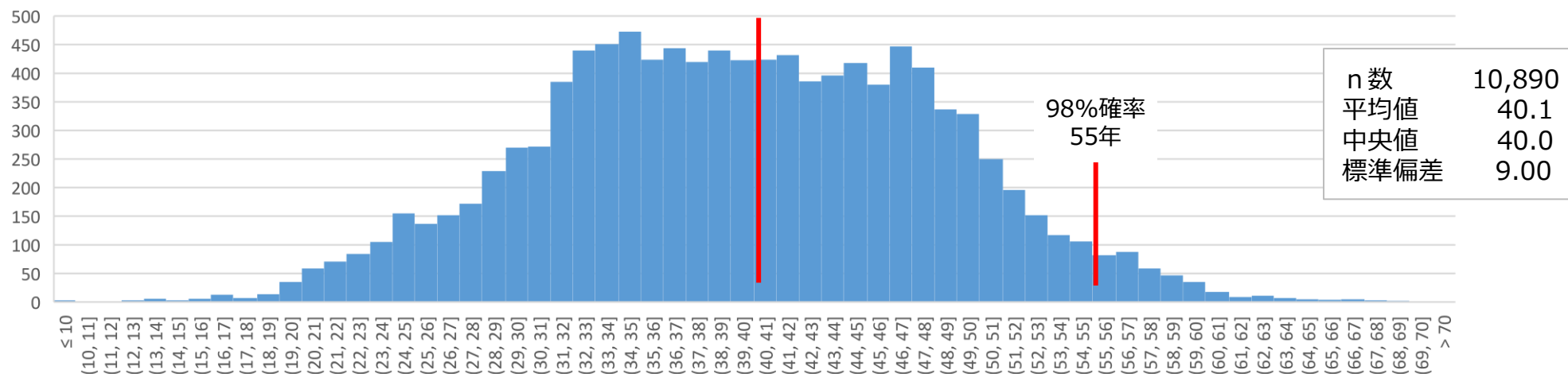
主な業種別の保管・所有届出事業所数の年度別推移



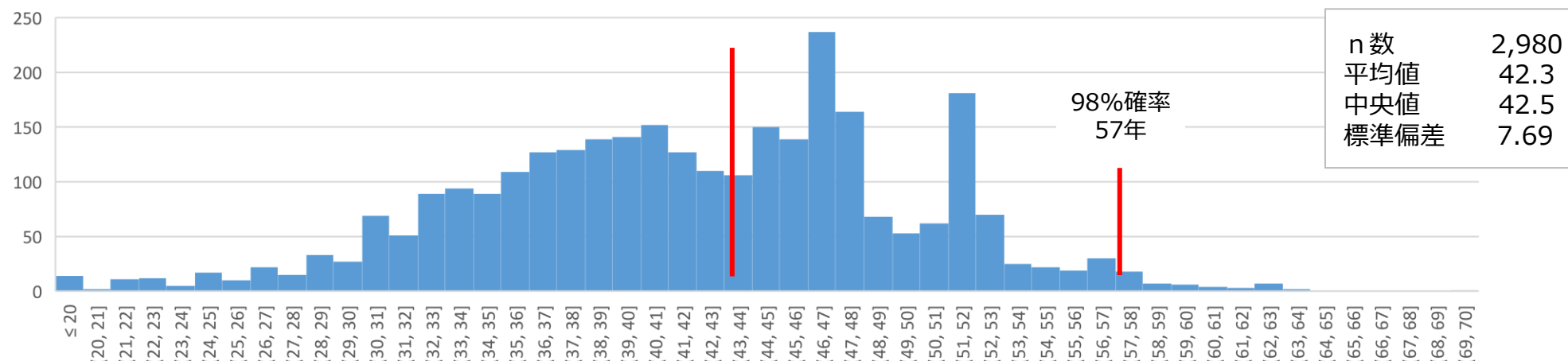
- ◆ 学校教育及び不動産賃貸業は保管の届出事業所数が多く、所有の届出事業所数ともに減少傾向
- ◆ 電気業は所有の届出事業所数が多く、保管の届出事業所数ともにやや減少傾向

変圧器及びコンデンサー(3kg以上)の使用年数

変圧器



3kg以上コンデンサー



- ◆ 機器の廃棄までの使用年数（耐用年数）は変圧器で平均40.1年、3 kg以上コンデンサーで平均42.3年と長い。
- ◆ 低濃度PCB機器の2%が残存する機器の使用年数は変圧器で55年、3kg以上コンデンサーで57年

- 低濃度PCB含有機器の届出台数及び届出事業所数は減少傾向にある。
- 鉄鋼業は3kg未満コンデンサーの届出数が他業種よりも多く、増加傾向にある。
- 届出事業所数が多いどの業種でも年度毎の届出事業所数は減少傾向または横ばい状態にある。電気業のみが保管よりも所有のほうが届出事業所数が多い。
- 変圧器及び3kg以上コンデンサーの使用年数は平均約40年。また、低濃度PCB機器の2%が残存する機器の使用年数は変圧器で55年、3kg以上コンデンサーで57年。